

大阪市人権行政推進計画～人権ナビゲーション～に基づく
「人権の視点！100！」実行プログラム策定シート

所属名		行政委員会事務局
取 組 方 針	1 基本姿勢	日常業務における人権配慮の実践
	2 具体的取組み の方向性	職員一人ひとりが人権尊重の視点を自覚し、日常業務の中で適切な配慮と対応ができる組織づくりを推進する。

※日付入力

令和8年3月12日

現在

<input checked="" type="checkbox"/> 実施年度	② 担当課名 (担当者名)	③ 電話番号
8 年度	総務課	6208-8572
実行プログラム (人権尊重の視点からの行政運営を推進するための取組み) について		
④ プログラムの名称	職員の人権意識の向上	
⑤ プログラムのねらい	人権配慮の視点を具体的に学び、適切な対応力の向上を図る。	
⑥ プログラムの概要 (実施者、対象者、場 所、時期、内容など)	<p>実施者：総務課 対象者：所属全職員 場所：局内執務室 時期：4月～3月 内容：日常業務において人権配慮の視点を意識し、理解の深化と実践力の向上を図るため、インターネット上の人権問題や無自覚な差別（マイクロアグレッション）、カスタマーハラスメントなど社会情勢に合わせた研修を実施する。</p>	
⑦ 行動（行為）目標	所属の全職員を対象に研修を実施（年1回）	
⑧ 期待できる効果	<ul style="list-style-type: none"> ・人権意識の定着及び実務への反映 ・多様な背景を持つ市民への適切な対応力の向上 	
⑨ 前年度又は策定時点 において実施中の実行 プログラムの評価を踏 まえて改善させたところ	<p>令和7年度は、テーマに沿った動画視聴に加え意見交換を行い、参加型構成とし、実践的な対応力の向上を重視した。</p> <p>令和8年度についてもテーマに沿った具体的な事例を挙げ、実践的な内容となる研修を実施したい。また、引き続き意見交換の時間を設けるなど、研修に参加しやすい環境を整備する。</p>	

⑩ 実施スケジュール（予定） ※行の追加・削除はご遠慮ください（着色セルの拡大・結合は可）

上半期	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	研修資料の収集
	9月	研修実施の企画
下半期	10月	研修の実施
	11月	受講者アンケートのとりまとめ
	12月	
	1月	
	2月	次年度研修概要の企画検討
	3月	次年度研修企画の決定

⑪ 実施により強化できる「人権の視点！100！」の項目 ※プルダウン選択	伝える	聴く・知る	備える	支える	つながる	務める
	(情報公開・広報)	(広聴)	(環境整備)	(行政サービス)	(協働)	(事業者としての責任)
			○			

⑫ 上記の項目の強化につながると考える改善や工夫

多様化・複雑化している人権問題について、個別の属性に限定した理解にとどまらず、あらゆる業務に共通する人権配慮の視点を持ち、また理解を深めることは、人権を尊重する意識を高めることにつながり、必要な配慮について学び、人権侵害に対する感度を高めることで、適切に接することができるようになることから、「備える」の強化につながるものと考え

⑬ その他（所属の業務実態や特性にあわせて独自の工夫を行っているところなど）